

全教事務職員部ニュース

2012年4月26日 NO.30

発行:全日本教職員組合 事務職員部

〒102-0084 東京都千代田区二番町12-1 全国教育文化会館3階
TEL 03-5211-0123 FAX 03-5211-0124

第21回全国学校・第32回大教組事務研究集会 全国から301人参加 4分科会6分散会活発討議 父母・自治体労働者・他教組組合員の参加も

過去最高の若者の参加者20人以上
4分科会6分散会24本の実践レポート
学校事務職員の未来を語らう
12年1月27日(金)～28日(土)
アウイーナ大阪にて



(全体会風景1)



(全体会風景2)



(全国学校・大教組事務研推進委員長)

基調報告 (要旨)

私たちをとりまく状況

野田民主党政権は、消費税増税と社会保障切り捨ての「一体改革」、国家公務員賃下げ法案の審議入り、辺野古への新基地建設、避難者無視の原発事故の収束宣言など、自公政権以上の悪政の推進者になっています。

国民の生活は、格差と貧困の連鎖により、生活保護世帯は、過去最高の206万世帯を超えました。教科書、通学費、教材費なども含めた真の無償化が急がれます。給付制奨学金の創設、就学援助制度の拡充、給食費の無償化、全学年35人学級実現など、教育予算の大幅な増額による教育条件整備のたたかいが重要です。

大阪市の状況

大阪市長選挙結果をマスコミは橋下圧勝と意図的に報道していますが、橋下氏の得票率は54.7%、有権者比率では28.5%であり、圧勝ではありません。選挙戦を通じて、「大阪都構想」や「教育基本条例・職員基本条例案」の具体的な中身をまともに語らず、私たちの厳しい批判に対して何ら反論できませんでした。にもかかわらず、選挙結果をうけ「民意」得たと強調し、2月議会で、知事提案・市長提案で府市で可決成立をねらっています。これら橋下維新の会と選挙戦では戦いながら、橋下当選が決まると「すりよる」自民・民主・公明の勢力は、府民、国民の批判を受けています。

大阪市教委は、教職員の橋下市長への批判を押さえるため、学校長に教職員が勝手な意見表明や行動をしないよう「指導監督」を求める通知をだしました。一方で「ギリシヤを見てください。公務員と公務員の組合をのさばらせておくと国が破綻してしまいます。」と橋下流公務員攻撃、組合敵論で、問題をすり替え、さらにマスコミも無批判に取り上げて、橋下ファシズムを後押ししています。

大震災から復興に向かう事務研究集会に

東日本大震災の影響により、関東での「全国事務研究集会」は中止を余儀なくされました。しかし、事務研は、全国の仲間と交流し、各地の事務職員運動を共有する重要な集会です。大阪からの「大教組事務研」と共催という提案を受け、開催に向け努力してきました。

今回の記念講演は、「震災の中で教職員組合ができること」と題して、昨年3月まで仙台市教職員組合委員長で、今も「仙台の子どもと教育をともに考える市民の会」事務局長として、被災した家庭の子どもに寄り添って、子どもたちの生活の安定維持と学習権の保障のため奮闘されています芳賀直さんをお願いしました。被災地が、真に求めている復旧・復興のかたちを語っていただきます。

特別講演として、笑工房のナオユキさんに「あこがれの労働三権」を、おかしくもあり、ためにもなるお話をさせていただきます。

講座として、全教生権局長の蟹澤昭三さんに、「労働基本権を生かして働きやすい職場に」と題して講演していただきます。労働協約締結権を含めた労働基本権の確立で、教職員の勤務条件を前進させることは、子どもたちにとっての教育条件を前進させることにつながります。今後の、職場での実践のかてに なると思います。

全国・大阪共同開催でより有意義な集会に！

今回、全国学校事務研究集会と大教組事務研が共催することによって、参加者は300人を超え、6分科会24本のレポートが寄せられています。どれもが貴重な実践です。

活発な論議で、全国の交流が深められ、今集会が成功することを期待いたします。

2012年1月27日

第21回全国学校事務研究集会 推進委員長 西山正一

第32回大教組事務研究集会 推進委員長 吉岡 修



(ナオユキさん)



(蟹澤生権・法制局長)

<参加者の感想 あ・れ・こ・れ>

◆特別講演 「あこがれの労働三権」 ナオユキさん (笑工房)

いやあ、面白かったですな。ナオユキさん!! テレビで見る芸をたっぷりやってくれた前半と、労働三権をテーマにしゃべってくれた後半、ずっと笑いばなしでした。「日本の経済は労働組合と芸人にかかっている」本当ですね。特別報告に芸人さん。大阪らしくてよかったです。

◆講座 「労働基本権を生かして働きやすい職場に」 蟹澤昭三さん (全教 生権局長)

賃金・定年制など、自分達に直接関わる点につき、話・資料などで学べた。私の住む稚内市内は小さな地方都市であり、公務員賃金について20年前は、「高いね、ずるいね」など言われる事もあったが、公務員賃金引き下げとともに大きな打撃を受け、最近では「大変だね、頑張っ」と言われることも。このままでは 地方過疎で大変になることが実感できています。また定年制など、今まさに全員でたかかっていかなければならないと思います。公務員だけの問題ではなく、社会全体の問題であり、また夢を持ち、学ぶ子どもたちの未来にも係わるという事が分かりました。大変な時がチャンス、皆で頑張っていけばと思います。資料 も活用したいですね。

◆ 特別講演 「震災の中で教職員組合ができること」 芳賀 直さん (仙台市教職員組合 元委員長)



(芳賀 直さん)



(現地の状況などのスライド)

震災被害を受けた校舎の活用は、本当におどろきました。こんな場所(海より4Km高台)でも、被害が出ていることにぞっとしました。被害直後の支援はいうまでもなく、長期化に備えて、教職員の安全衛生や、学習権保障への組合の役割は大切だと思いました。実態に沿った内容は説得力がありました。



(各分科会の討議の様子)

◆ **第1分科会 教育財政の民主化と公費教育の充実をめざして 子どもの学習権を守るための私たちのとりくみ**

1-A分散会 今日では就学援助制度の自治体間格差が大きいことがわかりました。制度の充実した運用と改善には、学校事務職員抜きにはあり得ないことをさらに強く思いました。

就学援助の認定が4月にされている県があるのを知り、やればできると思いました。

1-B分散会 どちらのレポートも公費予算の充実を考えさせられるレポートでした。でも、就学援助事務も高校の授業料以外の保護者負担部分の事務も、もっと事務職員がリードして活躍できるんじゃないかと思える討論でした。

◆ **第2分科会 たのしくいきいきとした組合活動をめざして**

若い人の元気な発言に、どうしたら、そんな運動ができるのか？と自分の県のことも、しっかり現状をつかまないといけないなと感じました。

最後の大阪市のレポートがとてもショッキングで頭に残りました。橋下市長は、組合の排除だけでなく、学校の統廃合や学力テストの公開、また法に抵触する目標設定など本当に不条理なことだらけだと思いました。



(各分科会の討論の様子)

◆ **第3分科会 学校事務職員の役割 学校づくりと事務職員の役割**

3-A分散会 大阪にいると共同実施など意味が無く、広がらないと思ってましたが、新規採用者、臨時職員の増加、仕事の困難化が進む中で、全国的に広がっている実態を知りました。人件費の削減、当局側の仕事の押しつけが、学校現場に持ち込まれようとしているんですね。本質を見抜き、共同実施を導入させないとりくみをしていく必要性を強く感じました。

3-B分散会 私はまだ1年目で今の学校のことしか知らなく、事務職員としてどこまでしていいのか、どうおこなうのが正しいのか、わからないことが多いです。しかし、今日他府県の話 を聞き、皆様の思い、学校事務を明確にするための積極的な行動を知ることが出来、私ももっとよく考えてみようと思いました。

◆ **第4分科会 地域・住民・自治体とのかかわり ゆきとどいた教育をめざす自治体へのとりくみ&労働条件、権利を守り、安心して働き続けるために**

学校事務現場で起こっていることは、市役所でも起こっている。公務員全てにかかっている攻撃です。また、公務員だけでなくすべての国民にかかっている攻撃です。今こそ公務員だけでなく、全市民と協（共）同してたたかうときなのでしょう。

いろいろな人々との共同したとりくみや、市民に可視化を含めた、アピールの必要性について、再確認させられました。よかったです。



(参加の若者たち)



(夕食交流会の様子)

事務研参加者の若者2名組合加入

今事務研には、若い未組合員の参加者もめだちました。その中で、大阪府枚方市の1年目の方と大阪府南河内の3年目の方が、事務研当日に加入しました。

今回の事務研の熱い討議と全教事務職員部のたたかいの方向性に確信を持ち、加入していただきました。

開催が困難な中でも、開催を追求し、努力した結果に確信を持ち、次回の事務研でもたたかいを広げていきましょう。

最後にお世話になった大阪の皆さまに感謝いたします。ありがとうございました。

今夏の事務研でまた会いましょう

第22回全国学校事務研究集会

日時 2012年7月22日（日）～24日（火）2泊3日

場所 青森県青森市「青森県教育会館」、ホテルクラウンパレス青森他



(次回開催地 青森の皆さん)

第33回大教組事務研究集会

日時 2013年2月1日（金）～2日（土）1泊2日

場所 ホテルアウイーナ大阪

2012全教事務職員部総会6月2日（土）への参加のお願い
(明治薬科大学 剛堂会館 千代田区紀尾井町)

当面の日程

- 6月1日（金） 事務職員部常任委員会（東京）
- 6月2日（土） 2012年度全教事務職員部総会（11時～16時）
(東京・千代田区紀尾井町 明治薬科大学 剛堂会館)
- 6月23日（土） 事務研推進委員 常任委員合同会議（東京）
- 6月24日（日） 事務職員部常任委員会（東京）
- 7月21日（土） 事務研推進委員 常任委員合同会議（青森）
- 7月22日（日）～24日（火） 第22回全国学校事務研究集会「青森集会」